

児童朝会 講話 ■令和4年12月5日

No.22 「クリスマス 2」

校長先生の言葉は皆さんの心に届いていますか？

さて、先週のお題は簡単だったようですね。たくさんの方が冬至の日に食べると縁起のいいものを書いてくれました。ありがとうございました。正解は、誰かがボードに書いてくれていますので、それをみてください。

今日はこんなクイズからです。これはなんでしょう？

これは「ゴールドクレスト」というもみの木のかわりにクリスマスツリーによく使われる木です。

なぜ、この木がクリスマスツリーにいいのでしょうか？

みため、かたちもあるのですが、やはり冬でも枯れない常緑樹ということで、その姿は「永遠」にたとえられているからなのです。今は小さいゴールドクレストですが、1年で1mぐらいのび、5mぐらいまで伸びるそうですよ。春になったら、植え替えたいと思います。

さて。この世界地図は何をあらわしているのでしょうか？



今回のワールドカップ本大会に出ている国々です。横の数字はFIFAのランキングを示しています。ちなみに日本は24位です。これらの国の中に、クリスマスツリーを最初にはじめた国があります。どこでしょう？

それはドイツです。では、ドイツの国について

少し紹介をいたします。ドイツの国の広さは、日本とほとんど同じです。言葉はドイツ語で、ありがとうは「ダンケシェーン」、またねは「チェース」です。

食べ物はジャガイモが主食ですが、もう一つの主食は地方によってさまざまです。ドイツ料理はわりとみなさんもよく食べる、大好きという人が多いかと思いますが、なんだと思いますか。ヒントは、このドイツの地図の中にありますよ。

そう、フランクフルト。あのフランクフルトはこの街の名前からつけられたのです。ちなみに、これより太いものをソーセージ、細いものはウィンナーとよばれます。

またハンブルグの街の料理もみんな大好きだと思います。ハンブルグに似た名前のお料理…といえば「ハンバーグ」ですね。

ドイツのスポーツといえば、サッカーです。国技でもあり、今のワールドカップ期間には、休みになる会社や学校もあるくらいです。ちなみに、日本では野球や相撲が人気がありますが、世界の大半の国ではサッカーが一番人気です。そのためオリンピックよりワールドカップの方が人気があります。

今回のワールドカップで日本はドイツに勝ちましたが、もともと日本はドイツからサッカーを教わりました。また最近ではスペインのサッカーをお手本としてきましたので、この2か国に勝利したことはうれしいのですが、少し寂しいような気がします。

さて、ドイツのクリスマスは、どうなのでしょう。12月になると広場などに「クリスマスマーケット」という屋台がたくさんです。フランクフルトやハンバーガーを売るお店はもちろん、クリスマスツリーの飾り物やさん、プレゼント用の小物屋さんなどが何十軒と軒を連ねます。

最後にドイツの子どもたちの遊びを紹介します。ドイツのじゃんけんは日本のものと少し変わっていて、グー、チョキ、パーのほかに「井戸」と

いうのがあります。手の形は、指をまるめて井戸をつくります。

なお、井戸は、石とはさみは落とせるので、グーとチョキには勝ちますが、紙でふたをされるのでパーには負けます。では、このじゃんけんで一番有利なのはなににでしょうか？それとも4つとも平等でしょうか？実際にまわりのひととやって確かめましょう。

では、今週のお題です。

①私たちの身の回りのドイツのもの、会社って何がありますか？

②ドイツのじゃんけんは平等でしょうか？それとも不平等でしょうか。どちらかにシールをはって、その理由も書いてください。

今日も最後まで聞いていただきありがとうございました。